

部活動地域移行に関するアンケート調査結果(抜粋)

【調査期間】

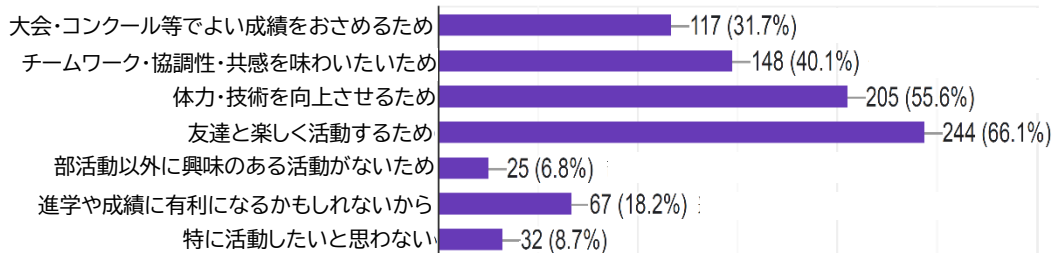
令和7年2月17日(月)～2月25日(火)

【調査対象】

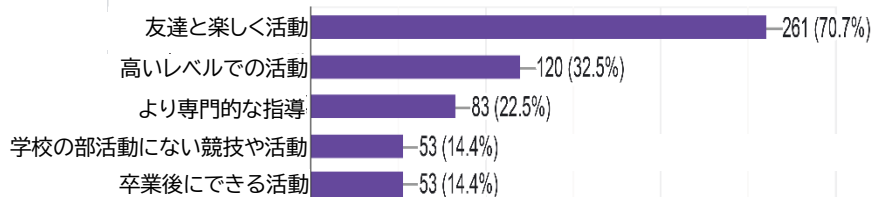
	対 象	対象者数	回答者数(回答率)
①	5・6年児童	535名	369名(69.0%)
②	7. 8年生徒	426名	244名(57.3%)
③	5～8年保護者	—	425名(—)
④	7～9年教職員	46名	30名(65.2%)

5・6年児童 アンケート結果

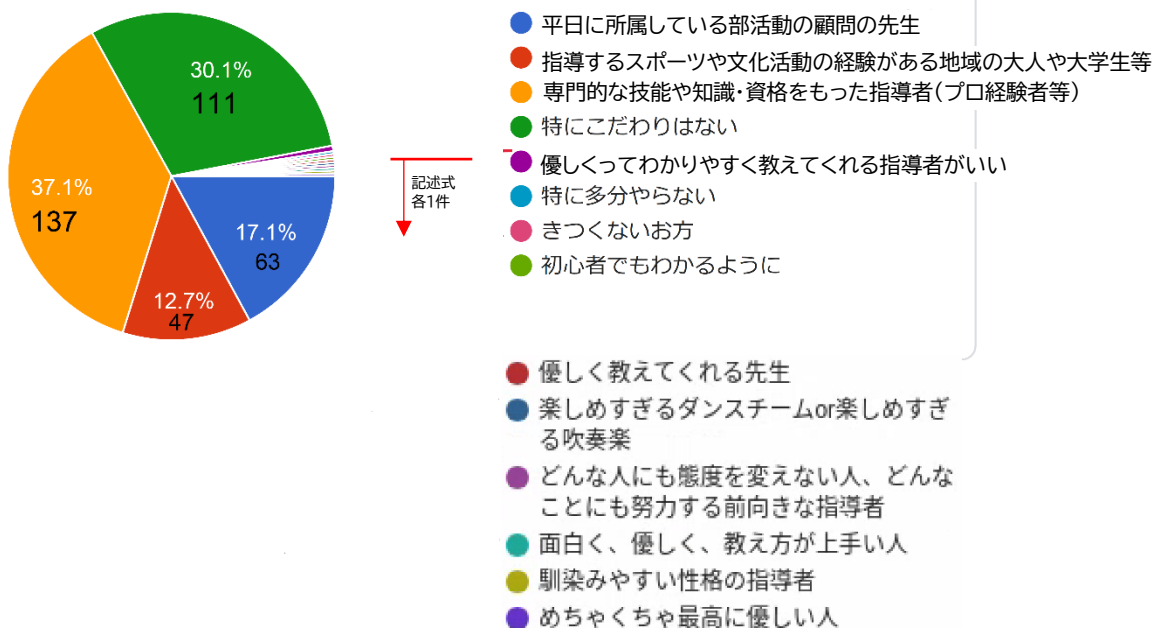
1. あなたが部活動に入る目的について、次のうち当てはまるものを全て選んでください。



2. あなたが地域クラブ活動に期待することを2つ以内で選んでください。

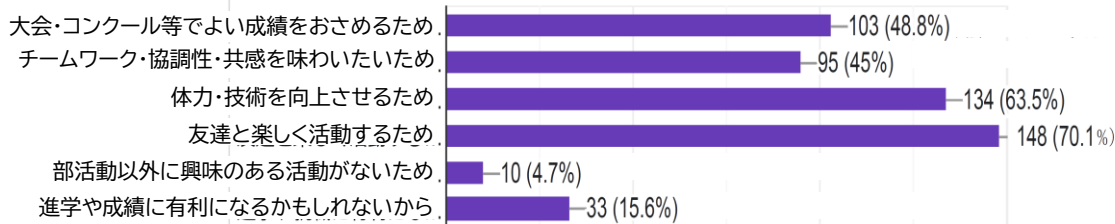


3. もしあなたが休日に地域で行われるスポーツや文化活動に参加するとしたら、どのような指導者が良いですか。

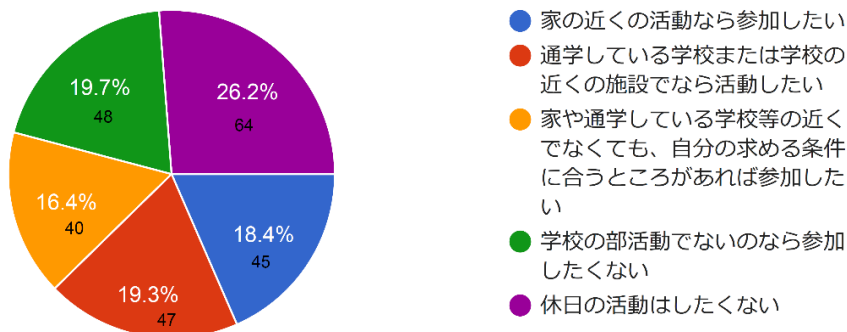


7・8年生 生徒 アンケート結果

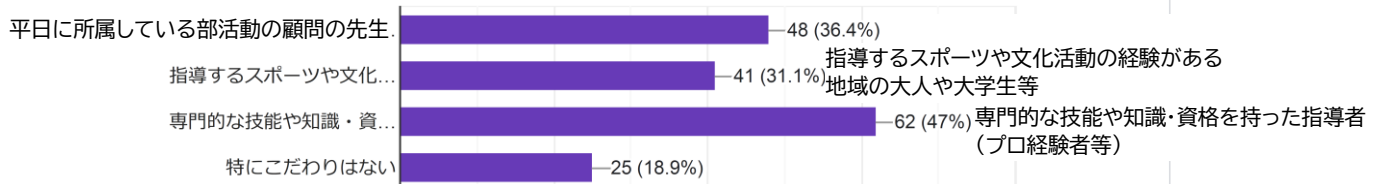
1.あなたが部活動に入る目的について、次のうち当てはまるものすべてを選択してください。



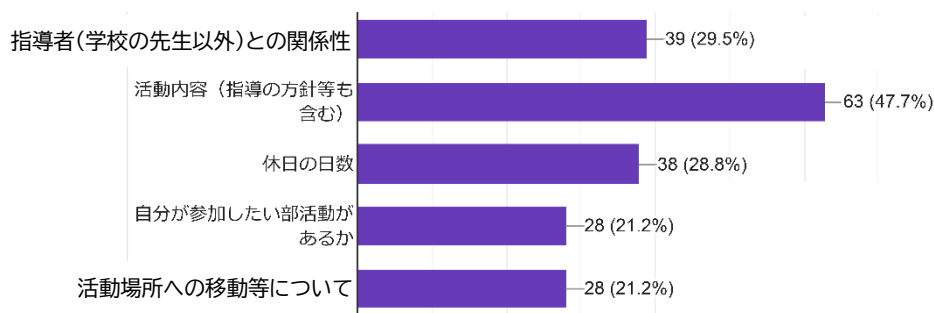
2.あなたは、休日の部活動が学校の活動ではなくなった場合、地域で行われるスポーツや文化活動に参加したいですか。



3.もし、あなたが休日に地域で行われるスポーツや文化活動に参加するとしたら、どのような指導者がよいですか。



4.休日の学校部活動が地域クラブ活動になった場合、不安に思うことは何ですか。



5.部活動の地域移行に関するご意見（自由記述）

〈地域移行に否定的な意見〉

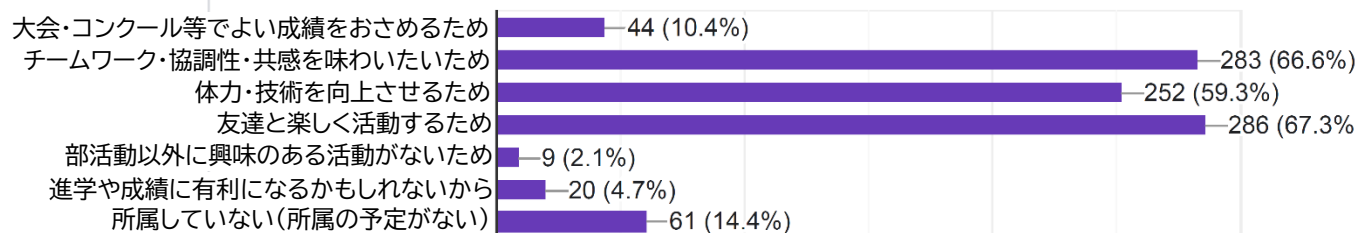
- 部活動が無くなるのは不安だし、みんなの大会勝利へのやる気が出るのか心配。
- 部活動が地域移行することにより、部活動に入らない人が増えると思う。
- 指導者が変わると、部活の雰囲気が変わるかもしれないのが心配です。
- 平日、指導してくれている学校の先生が、土日の大会に指導できないのは、どうかと思います。他から指導者に来てもらうなら、平日も指導してもらう形がいいと思います。

〈地域移行に肯定的な意見〉

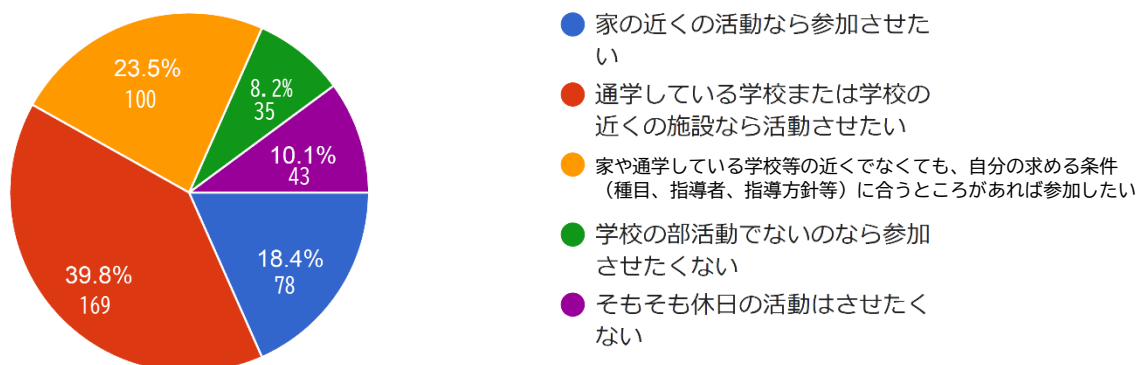
- 活発になれば良いと思う。
- そのスポーツの経験がある人に教えてもらいたい。

5～8年保護者 アンケート結果

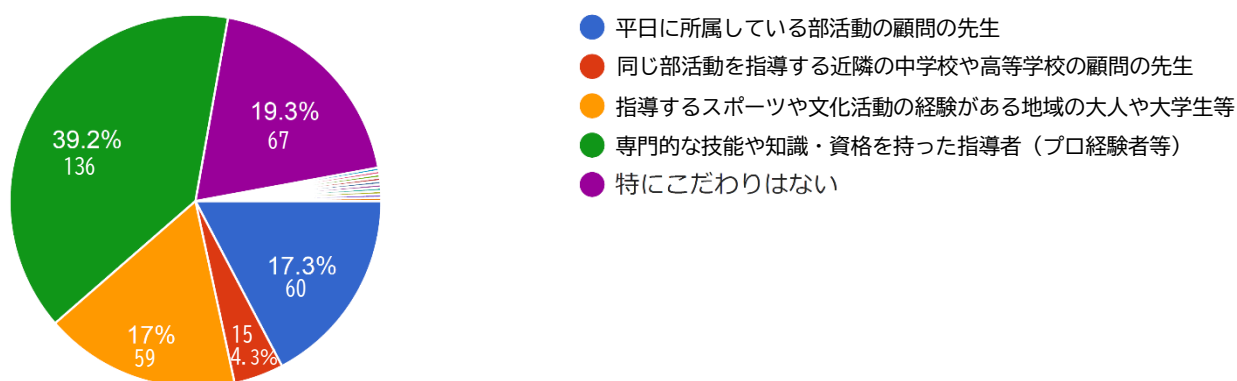
1.お子さまが部活動に所属している(所属する)目的(お子さまの目的を保護者がどう考えているか)について、よく当てはまると思われるものを3つ以内で選択してください。



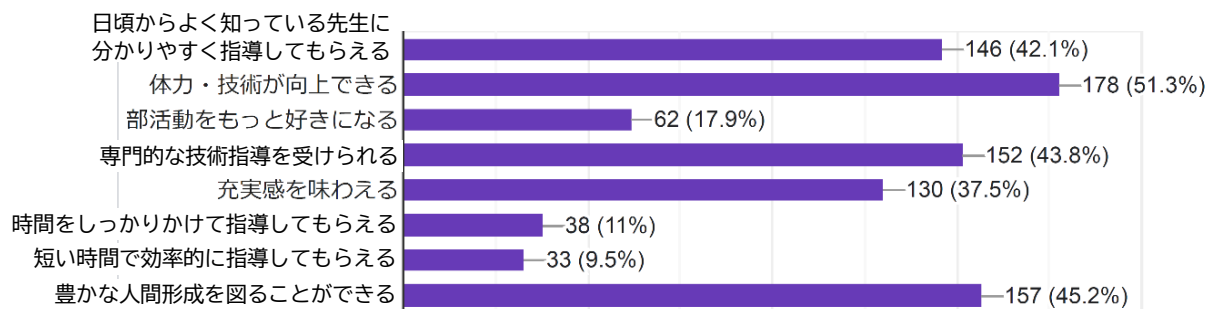
2.休日の部活動が学校の活動ではなくなった場合、お子さまを地域のスポーツや文化活動に参加させたいですか。



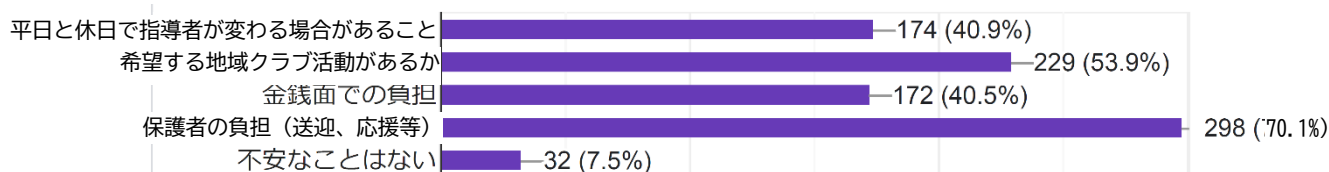
3.お子さまを休日の地域スポーツや文化活動に参加させるとしたら、どのような指導者がよいですか。



4.お子さまが部活動の顧問の先生や部活動指導員から指導を受けることで、どのようなことを期待しますか。次のうち、当てはまるものを3つ以内で選択してください。



5.休日の部活動が地域クラブ活動に移行されることに対する不安について、当てはまるものすべてを選択してください。



6.部活動の地域移行に関するご意見(自由記述)

〈活動場所について〉

- 防犯の面から、活動場所が学校から近い、もしくは学校敷地内での活動を希望します。
- 休日に限らず、放課後の部活動も学校内の施設を利用して地域の指導者が行うことができれば、教員の負担や保護者の送迎負担は少なく済むと思う。

〈指導者について〉

- 平日と休日で指導者が変わる場合に、方針や指導内容が統一されていないと、子どもが混乱しますので、連携がしっかりとされる必要があるかと思います。
- 子どもに対しての言葉かけや対応について、教員の方なら各々の子供に合わせての対応ができるでしょうが、一般の地域クラブの方がそこまで考えて指導して下さるかが少し心配。
- 今まで部活動を積極的に指導してくださっている、部活動を指導したいと思ってくださっている先生のお気持ちは聞き取り、今後の指導(土日祝日等)もぜひ参加して下さる配慮はしていただきたいです。

〈金銭的負担について〉

- 保護者の送迎、金銭面での負担が懸念されるのでなるべく負担が少ないようにしてほしい。
- 学校の部活動があれば格差はないが、外部のクラブチームしかないと、金銭的に厳しい家庭は入ることが難しく、結果的に運動習慣、健康面で格差が出てくると思う。学校の運動場など無駄にならないよう有効活用できるようにしてほしい。

〈活動の種類について〉

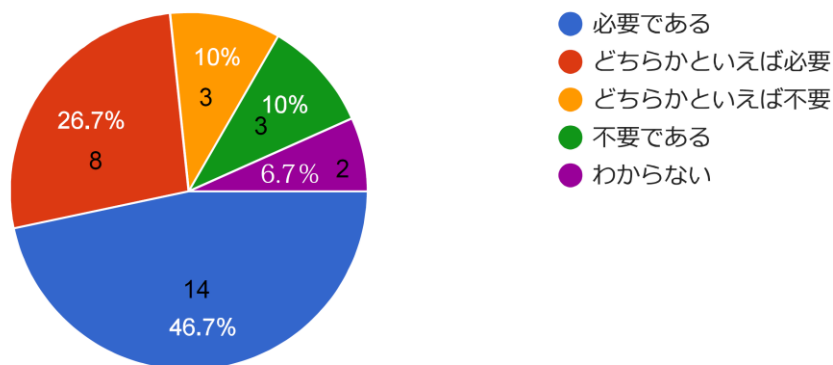
- 部活動の種類が少ないので、地域移行する場合は可能ならスポーツの種類を増やしてほしい。
- 地域移行することで、現在の学校には無い競技や文化活動のジャンルが増え、子ども達の選択肢が増えることを期待しています。一方で部活動の指導に当たる方は、資格保有者であったり指導実績が一定数あるなど、適切に定められたルールに則った形で採用していただきたいと思います。

〈その他〉

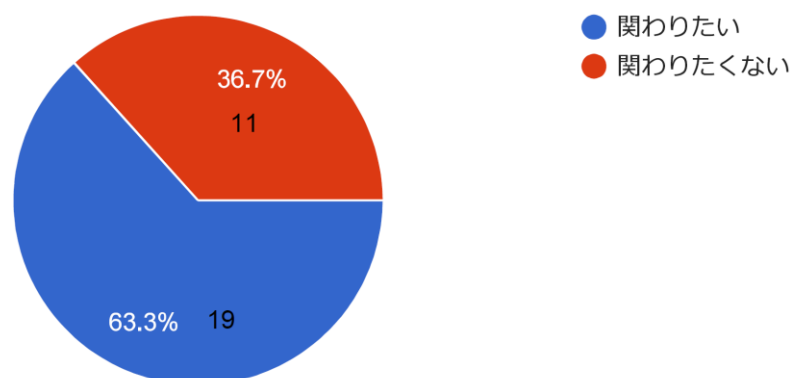
- 試合などにも参加は継続していくのか。土日に出場がある場合、引率や運営はどうなるのか。外部委託になった場合、長期休暇中の活動時間について。
- 地域移行に伴い、部活動に所属しない子どもたちが増えることが予想されます。地域移行と同時に、「子どもたちの居場所づくり」の視点も忘れず議論していただけたら、ありがたく思います。

7～9年教職員 アンケート結果

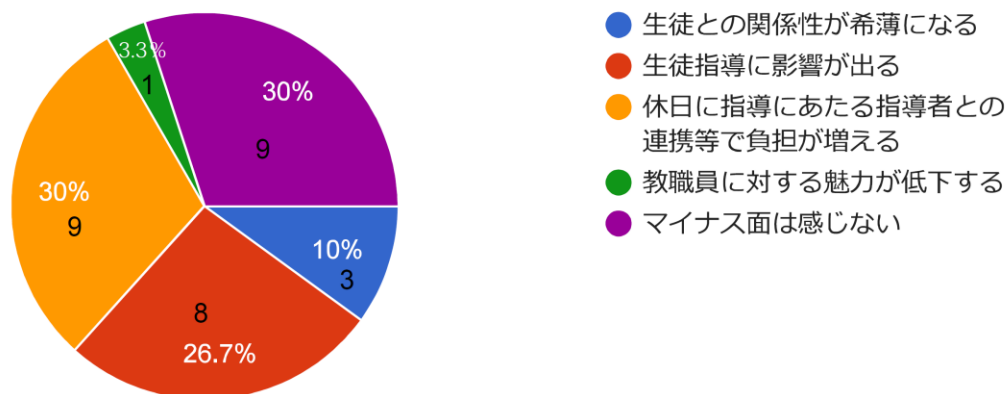
1.あなたは学校で部活動を行うことは必要だと思いますか。



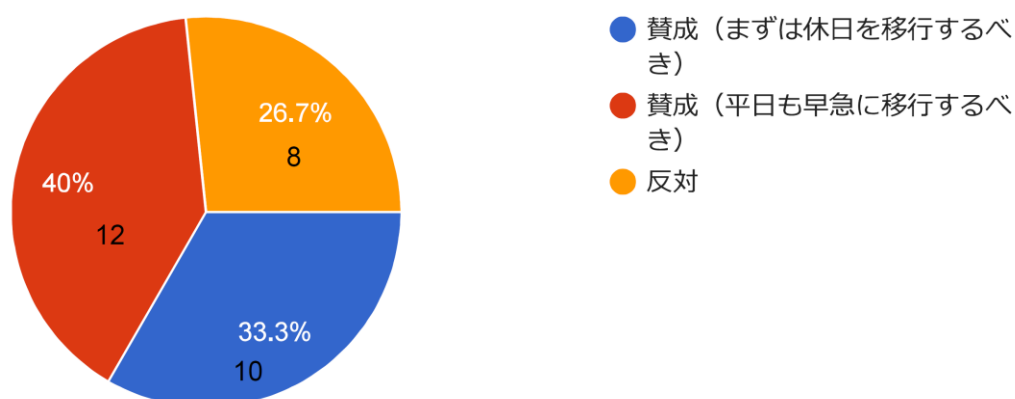
2.あなたは学校部活動の顧問として指導にかかわりたいと思いますか。



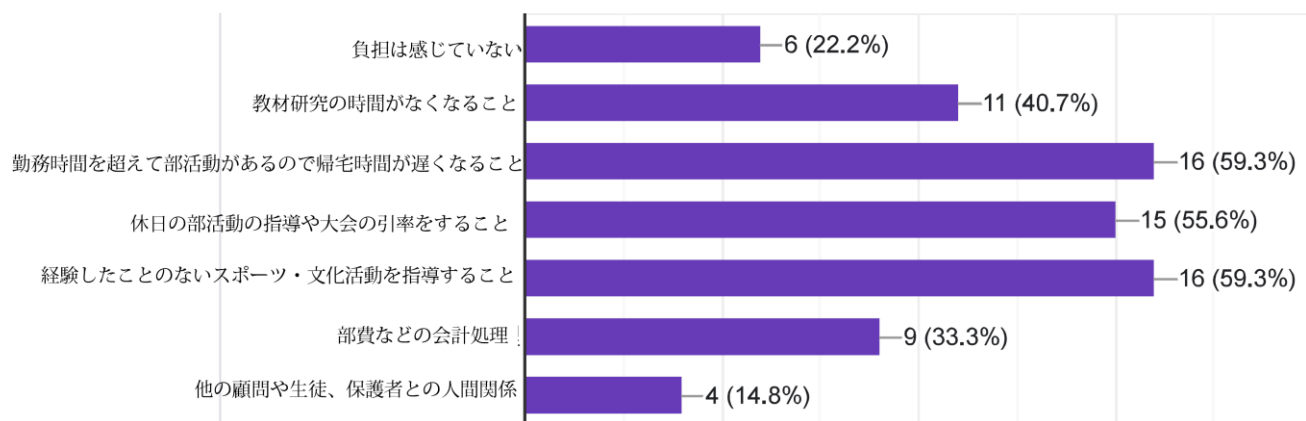
3.教職員にとって、休日の部活動に従事しないことによるマイナス面について、最も当てはまるものを下記から選んでください。



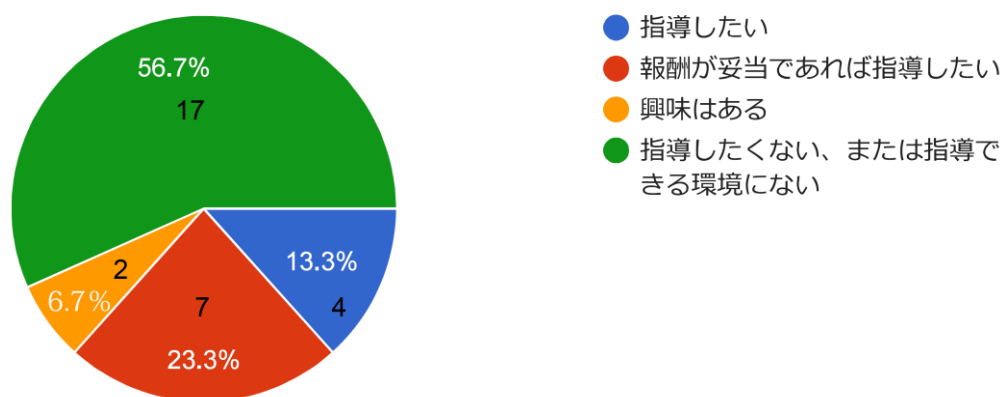
4.部活動が地域クラブ活動として、学校の活動でなくなることについてのあなたの考えに近いものを選んでください。



5.あなたが、部活動の顧問をしている中で、どのようなことを負担に感じますか。(複数回答可)



6.休日の部活動が地域クラブ活動に移行する際、指導可能な種目や内容であれば兼職兼業の形で指導することを希望されますか。



7.部活動の地域移行に関するご意見(自由記述)

〈地域移行に否定的な意見〉

○教師と外部指導の先生との連携が難しい。複数人の指導者いると生徒が混乱を起こす。

○部活動には、子どもたちの成長を促す上で以下のような重要な役割があると考えられています。

経済的な負担の軽減:部活動は民間の習い事と比較して費用が抑えられる場合があります。専門的な指導を比較的安価に受けられるため、経済的な負担を軽減しながら、子どもたちの才能を伸ばすことができます。

不登校生徒の支援 :部活動は、不登校生徒にとって学校とのつながりを保ち、社会性を身につける場となる場合があります。

○土日の指導者との連携を図っていくことが大切になりますが、部活動を指導するよりも連携を図ることの方がはるかに負担です。

〈地域移行に肯定的な意見〉

○部活動を地域移行するのであれば平日の部活動もするべきだと思う。無理な状況であれば17時以降の部活動は無し。それ以降したいのであれば地域移行クラブの指導員が指導するべきだと思う。大会の引率も指導員が行う。

○早急に社会体育に全面移行するべき。社会体育で習い事をするのだから保護者送迎・費用負担は当然のこと。そのあたりの意識改革が保護者や教員に必要。教員の空いた時間は授業の改善に充てて、より良い授業ができるようにしていく。

○地域以降をするのであれば中途半端に土日のみではなく平日含めての移行にしていきたいのが本音です

〈その他〉

○主ですることはいないが、サブ引率などは自分でできる範囲のことは手伝いたいと考えている。

○時間と労働に見合った報酬が支払われるのであれば、協力する教職員・指導員は多いのではないかと。